



商業高校体験入学・学校説明会

県内の商業高校は、全県区なのでどの高校でも受検することができます。今回は、本校からも進学先として選択されている南部商業高校と那覇商業高校を紹介します。どんな違いがあるのか、比較してみましょう。また、あわせて体験入学・学校説明会の感想も紹介します。

南部地区
唯一の
観光系学科!

南部商業高校 (HPより)

流通クリエイト科 (40名)	デジタルクリエイト科 (40名)	オフィスクリエイト科 (40名)	観光クリエイト科 (40名)
流通に関して専門的に学びます。接客やビジネスマナーの学習はもちろん、沖縄県特産品を使った商品開発や販売など、流通の新たな価値を創造(クリエイト)できる人材の育成を目指します。	情報の活用に関して専門的に学びます。ワープロソフトや表計算ソフトの学習をはじめ、ポスター制作や動画編集CM制作等、データを加工し様々な価値を創造(クリエイト)できる人材の育成を目指します。	経理・事務に関して専門的に学びます。簿記はもちろん、高校では珍しい「調剤事務管理士」や「建設業経理」などの資格にもチャレンジしています。東京での県外インターシップも実施し、オフィスワークの新たな価値を創造(クリエイト)できる人材の育成を目指します。	観光に関して専門的に学びます。地域の観光資源を学び、地域観光の新しい価値を創造(クリエイト)できる人材の育成を目指します。英語に加え中国語・韓国語を学び海外研修を通して、国際的な視野を広げる取組も行います

体験入学を終えて

私はもともと何科があり、どのような事を学び、将来どう活かすことができるのかをあまりわからなかったけど、今回、全ての科の説明や体験をしてみて、より具体的にどんな学校で自分に合っているかを感じることができた。私は、4つの科の中でオフィスクリエイト科がとても自分に合っているなど感じました。元、与那原中学校の先輩もオフィスクリエイト科で大学受験に向けて頑張っているというとても大学進学もしやすいんだなと分かりました。また、南部商業は非常に検定が取りやすいという、行って聞いて、見て、体験して、知ることがとても多くて、良い経験になった。今後の進路選択に活かしたい(3組 普天間佳愛)



那覇商業高校 (HPより)

商業科 (200名)	情報処理科(80名)	国際経済科 (40名)
ビジネスに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、コミュニケーション能力の育成を通して、創造的な能力と態度を身につけさせるとともに、地場産業の進展に適切に対応できる人材を育てます。	情報処理に関する基礎的な知識や技術を習得させる。また、プログラミングによる論理的な思考力、情報倫理に関する判断力、マルチメディアを活用した表現力を身につけさせ、グローバル仲間情報通信ネットワーク社会をリードするスペシャリストを育成する。	ビジネスに関する知識と技術を習得し、異文化交流を深めコミュニケーション能力を高めます。国際的視野を身につけ、変化する社会に対応できる人材を育成します。

国際経済科では中国語を学んだり、企業向けのプレゼン大会がある。

体験入学を終えて

クイズを出してもらったり、体験をさせてもらって、自分にあった学科や合わなさそうな学科が分かり、より進路が絞られました。しかも、男女でおじぎの仕方が決まっていたため、すぐに社会にでも対応できるように思っていました。(7組 西銘英菜)

第8回ローソン沖縄×沖縄県商業高校商品開発プロジェクト!

- グランプリ 南部商業高等学校 『黒糖たつまきパン』
- 準グランプリ 那覇商業高等学校 『シークワサー香るてりちきまん』

